

ThinkClick

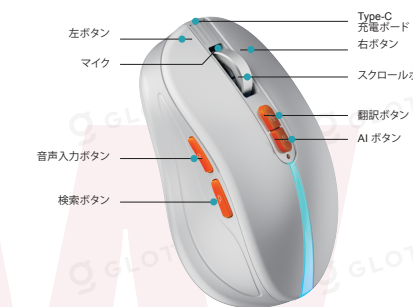
次世代ワイヤレスマウス

取扱説明書



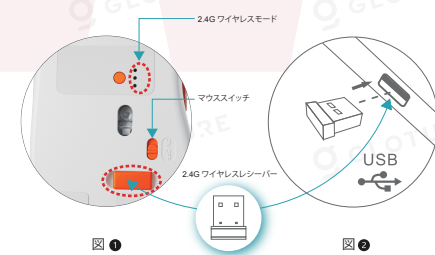
ご使用前に必ずご確認ください

1 製品構造とキーの説明



2 マウスの使用方法

2.4G 高性能ワイヤレスモード (レシーバーモード)



※工場出荷時のデフォルト接続モードは 2.4G ワイヤレスモードになっています。

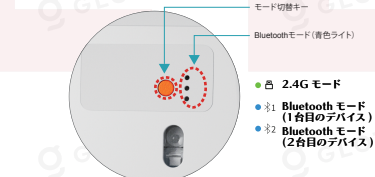
- マウスの2.4Gワイヤレスレシーバーを取り外します。
- 2.4Gワイヤレスレシーバーをコンピュータの任意のUSBポートに差し込みます。
- 少し待って、コンピュータがマウスデバイスを認識します。その後、マウスの電源スイッチを入れると、マウスの機能が正常に使用できるようになります。もし、上記の操作を行ってもマウスが反応しない場合は、別のUSBポートに2.4Gワイヤレスレシーバーを押し替えてお試しください。(それでも正常に動作しない場合は、以下の方法でペアリングを行ってください。)

- 2.4Gワイヤレスペアリングモード:
マウスのモードを2.4Gモードに切り替えると、緑色のライトがゆっくり点滅します。次に、マウスのレシーバーをコンピュータのUSBポートに挿し込み、マウス底面のモードボタンを3~5秒間長押しします。緑色のライトが速く点滅し始めると、マウスはペアリングモードに入ります。マウスをレシーバーの近くに置き、接続が成功すると緑色のライトが5秒間点灯します。その後、マウスを正常に使用できます。(もし接続に失敗した場合は、上記の操作を繰り返してください。)

- マウスの音声機能を使用するには、専用のインテリジェント音声マウスソフトウェアのインストールが必要です。ソフトウェアのダウンロードおよびインストール方法については、図4をご参照ください。

2.4G高性能ワイヤレスモードを使用するには、マウス底面にあるワイヤレスレシーバーと併用する必要があります。Bluetoothモードを使用する場合は、コンピュータにBluetoothハードウェアが搭載されており、Bluetooth BLEをサポートしている必要があります。
(対応OS: Windows 7/8/10/11以降、またはMacOS 10.10以降)

Bluetooth BLEモード



- (1) (凸) Wireless 2.4G (※1) Bluetooth 1 (※2) Bluetooth 2 mode switch In (convex) 2.4G mode, 2.4Gワイヤレスモードの状態で、マウス底面のモード切替ボタンを押すと、(※1) Bluetooth 1 に切り替わり、ステータスライトが青色に点灯します。再度ボタンを押すと Bluetooth 2 に切り替わり、ステータスライトが青色に点灯します。さらにボタンを押すと、(凸) 2.4Gワイヤレスモードに戻り、ステータスライトが緑色に点灯します。この切り替えを順番に繰り返します。

(2) Bluetoothペアリングモードに入る

マウスのモードをBluetoothモードに切り替えると、モードインジケータの青色ライトがゆっくり点滅します。マウス底面のモードボタンを3~5秒間長押しすると、青色ライトが速く点滅し、マウスがBluetoothペアリングモードに入ります。Bluetoothペアリングモードでは、マウスのステータスインジケータの青色ライトが60秒間点滅し続けます。ペアリング操作は60秒以内に完了してください。

(3) コンピューターとのペアリング

コンピュータの設定画面を開き、図のようにデバイスオプションを表示します。「Bluetooth」または「その他のデバイス」を追加をクリックし、ポップアップダイアログで「Bluetooth」を選択します。その後、「MicLink」を見つけてクリックし、接続を確立します。ペアリングが成功すると、青色ライトが5秒間点灯した後、自動的に消灯します。

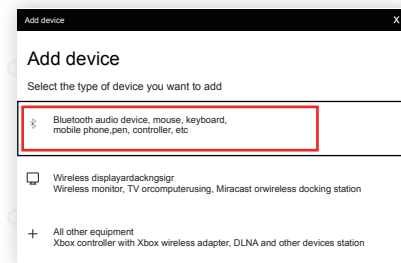


図 3



図 4

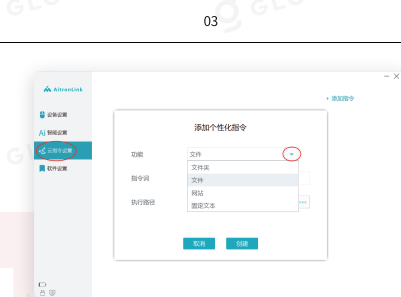


図 5

7. Enter/Sendキーの操作

- (1) MakelImage (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「Device Settings」をクリックします。その後、「Enter/Send」機能を選択してください(図14参照)。



図 14

8. AIインテリジェント作成

- (1) マウスの「AI」キーを長押しすると(図15参照)、音声入力が開始されます。話し終わったらキーを離すと、自動的にAIインテリジェント作成が起動します。AI機能が開かれると、音声入力またはキーボード入力を使用して、AI機能を活用できます(図16参照)。

接続状態の表示:



3 ソフトウェア

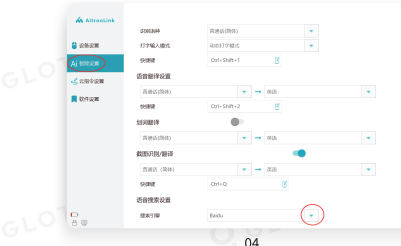
Windows OS

1. ソフトウェアインストールパッケージの取得方法

マウスが正常に使用できる状態で、Windows ユーザーはマウスのスクロールホイールボタンを5秒間長押しすることで、自動的にドライバーダウンロードページを表示できます。または、ブラウザで「https://gpt.aiultronx.com」を入力してドライバーダウンロードページを開き、Windowsドライバーダウンロードボタンをクリックしてソフトウェアをダウンロードしてください。



ダウンロードインターフェース



04

- (1) ダウンロードしたインストールパッケージをダブルクリックし、「Next」をクリックしてインストールを開始します。
- (2) インストールが完了すると、ソフトウェアが自動的に起動し、コンピュータの「タスクバー (画面右下)」にソフトウェアのアイコン (M) が表示されます。

注意: 初期設定では、ドライバーは自動的に起動時に実行されます。もしウイルス対策ソフトが警告を表示し、ドライバーの起動をブロックしようとした場合は、「この操作を許可」を選択してください。



Mac OS オペレーティングシステム

1. ソフトウェアインストールパッケージの取得方法

Mac OS ユーザーは、App Storeで「MakeImage」を検索し、ダウンロードおよびインストールしてください。インストールが完了すると、コンピュータのステータスバー (画面上部) にソフトウェアのアイコン (M) が表示されます。

4 充電に関する注意事項

マウスの充電には、コンピュータのUSBポートまたは5Vの電源を使用することを推奨します。充電中はホイール部分の赤色ライトが点灯し、充電が完了するとライトが消灯します。充電時間の目安は約2時間です。
(急速充電アダプターやケーブルは使用しないでください。)

05

5 機能紹介

1. ソフトウェアインストールパッケージの取得方法

1. 音声入力

- (1) ショート音声モードでは、マウスの音声ボタンを押し続け(図5参照)、話し終わったらボタンを離すことで音声入力が完了します。
- (2) ロング音声モードでは、マウスの音声ボタンをクリックし(図5参照)、話し終わったら再度ボタンをクリックすることで音声入力が完了します。



図 5

2. 音声翻訳

- (1) ショートスピーチモード: マウスの翻訳ボタンを押し続け(図6参照)、話し終わったらボタンを離すと、自動的に翻訳が実行されます。
- (2) ロングボイスモード: マウスの翻訳ボタンを1回クリックし(図6参照)、話し終わったらもう一度クリックすると、音声翻訳が完了します。



図 6

3. 音声検索

- (1) マウスの「Q」キーを押し続け(図参照)、話し終わったらボタンを離すことで、インテリジェント検索が実行されます。
- (2) 音声検索の言語は、音声入力の言語設定に従います。

06

- (3) MakelImage (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「Smart Settings」をクリックします。「Voice Search Settings」



図 7

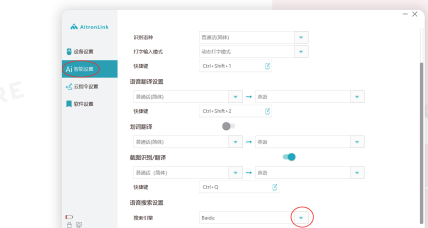


図 8

4. 単語翻訳

- (1) MakelImage (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「Smart Setting」をクリックします。次に、単語翻訳用のボタンを見つけ(図9参照)、ボタンをクリックします。マウスをスライドさせて翻訳したいテキストを選択し、翻訳ボタンをクリックしてください。
- (2) 単語分割翻訳の認識言語および翻訳言語は、ソフトウェア内で設定できます(図9参照)。

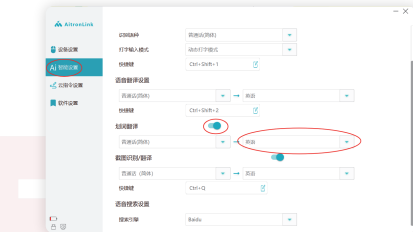


図 9

5. スクリーンショット認識/翻訳

- (1) MakelImage (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「CloudFinger」をクリックします。次に「Letset」を選択し、「Add command」をクリックします(図12参照)。

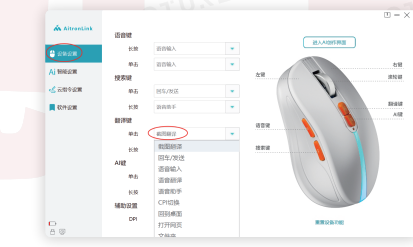


図 10

5. スクリーンショット認識/翻訳

- (2) マウスの翻訳ボタンをクリックし、マウスをスライドさせて認識または翻訳したい内容を選択し、ソフトウェアの識別または翻訳ボタンをクリックしてください。
- (3) スクリーンショット翻訳の認識言語および翻訳言語は、ソフトウェア内で設定できます。また、スクリーンショット翻訳のショートカットキーも変更可能です(図11参照)。

07

6. クラウドコマンド設定

- (1) MicLink (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「CloudFinger」をクリックします。次に「Letset」を選択し、「Add command」をクリックします(図12参照)。
指示ワードを入力し、その指示ワードに対応する制御機能(フォルダ/ファイル/Webサイトの開閉、固定テキストの入力など)を設定してください(図13参照)。

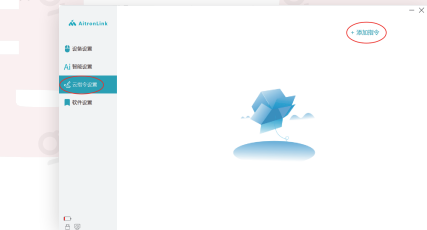


図 11

08

7. Enter/Sendキーの操作

- (1) MakelImage (M) アイコンを左クリックし、ポップアップしたソフトウェアインターフェースで「Device Settings」をクリックします。その後、「Enter/Send」機能を選択してください(図14参照)。



図 14

8. AIインテリジェント作成

- (1) マウスの「AI」キーを長押しすると(図15参照)、音声入力が開始されます。話し終わったらキーを離すと、自動的にAIインテリジェント作成が起動します。AI機能が開かれると、音声入力またはキーボード入力を使用して、AI機能を活用できます(図16参照)。

09



図 15

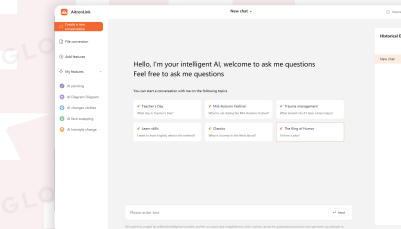


図 16

6 使用上の注意

1. 超低消費電力のため、固定された場所で使用する場合はマウスの電源を手動でオフにする必要はありません。ただし、持ち運ぶ際は電源をオフすることを推奨します。
2. 2.4GワイヤレスレシーバーをコンピュータのUSBポートに挿入したままの状態を使用する場合、意図的に取り外さないでください。
3. マウスには3.7V-500mAhの充電式バッテリーが搭載されており、交換が必要な場合を除き取り外す必要はありません。1.5V AAAアルカリ電池は使用できません。

7 特別な注意事項

1. 充電式バッテリーを搭載したインテリジェント音声マウスは、直射日光の当たる場所や高温の車内での保管を避けてください。また、マウスの外装を取り外したり、部品を分解したりしないでください。

10

2. 充電式バッテリーの外装が圧迫されたり、局所的な強い力が加わると、爆発や火災の原因となる可能性があります。持ち運ぶ際は、マウスの電源をオフすることを推奨します。
3. マウスが接触する周囲の温度が60℃を超えないようにしてください。これを超えると、充電式バッテリーの劣化が早まる可能性があります。
4. 充電時の適正環境温度は0~45℃の範囲が推奨されます。

お問い合わせ先

製品の操作方法、修理のご相談は、GREENFOUNDING「iDraw」プロジェクト画面の「起業者にお問い合わせ」フォーム、及び当社サポートセンターへお願いします。

● カスタマーサポートセンター
MAIL: cs@gloture.co.jp (9:30~18:00 平日対応)

GLOTURE <https://gloture.co.jp/>

企画販売元: 株式会社 Gloture
〒106-0031 東京都港区西麻布 2 丁目 26-21 ドワーエ西麻布 I 1002

11

12